



特定非営利活動法人 エス・アイ・エヌ
 『Support(支援)/independence(自立)/Network(連携)』
 地域活動支援センターⅡ型事業(広島市障害福祉サービス事業)
集いの場 あゆみ



集いの場あゆみが目指す「生涯学習支援」と「余暇活動」
 人生を豊かに生きるために、自立に役立つ実践的な学びと生きる喜びにつながる生涯学習支援を目指します

沿革

学校卒業後に就労や生活の困り事の解決や自立のために必要な知識やスキルを学ぶ場

支える3つの【場】

生活の中に生きがいをつくるために集団で文化活動や楽しみを感じる行事を保障する場

利用者が直面する多様かつ複雑な問題を共に考え、自律=自己決定を支援する場

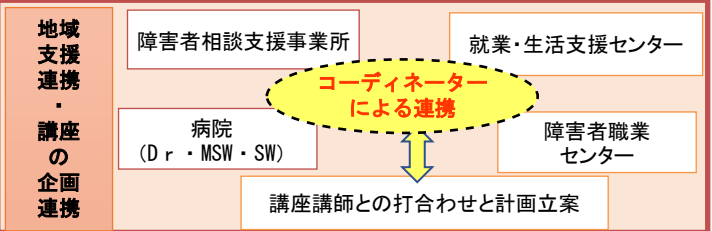
沿革	事業活動の経過
1992年	青年教室「こいこいクラブの結成」
2003年	NPO法人「エス・アイ・エヌ」の設立(以下法人事業)
2004年	「3級ホームヘルパー講座」の開講 「広島国際大学レッツオープンカレッジ」の開講
2011～2012年	「自立を学びあう生涯学習講座」モデル事業の実施
2015年	広島市地域活動支援Ⅱ型事業「集いの場あゆみ」の開設
2016年	就労している知的障害者の生涯学習の運営開始

あゆみの活動プログラム	
平日 (10:00～15:00)	日曜日 (10:00～15:00)
(一例)	●学びの講座
月: スポーツ(体育館)	・健康生活・食生活・経済生活・就労生活
火: 調理(わが家食堂)	●文化的な講座
水: アート制作	・音楽とダンス・カープ紙芝居・ヨガ
木: 買い物、ランチ	●行事
金: 外出(美術館や映画鑑賞等)	・お花見・夏祭り・クリスマス会等

◎平日利用の活動内容は利用者の希望やイベント情報からメニューを考える
 ◎日曜日利用の活動内容は「講座形式の学習」「文化活動」「行事」
 講師陣: 大学教員、看護師、作業療法士、声楽家、ヨガダンサー等 専門家

施設と地域性

- 施設は、広島市の中心部に位置するビルの1階(20人収容規模)と4階の住居室の2カ所。講座は1階と公共施設を利用。
- 少人数の活動は4階の住居室で行う。
- 地域の社会資源は、市役所、平和公園、体育館、図書館、飲食店・商店街・スーパー等が徒歩圏内。



『利用者の概要』(2019.1現在)

- ・利用登録者数: 29人
- ・性別: 男性23人、女性6人
- ・就労状況: 一般就労23人
就労支援サービスなどの事業所等6人
- ・利用者の年齢構成: 30歳未満12人
30歳代8人・40歳代9人
- ・生活形態: 家族と生活23人・グループホーム利用者3人・一人暮らし3人



『実践と成果』

- 障害者福祉サービス事業による安定した継続的な運営
- 生活に裏打ちされた学びへの要求と生活経験の学びあい
- 「人との出会い」「生きがいづくり」「自分らしさへの気づき」による生活の豊かさ
- 利用者ニーズに沿った活動や支援連携による生活支援の広がり
- 困りごとや問題解決へのタイムリーな相談を通して自己選択と実行への支援
- 生活や就労ニーズや時代の変化に沿った「情報」「安全安心」に役立つ学習プログラム開発

= 利用者の生活や就労の安定につながる =